

広島市歯科医師会だより



4月号

Hiroshima City Dental Association

No.156 (R2.4.13)



目次

「新型コロナウイルスに負けるものか！自分が感染していると思って行動を考えてみませんか？」……1 ページ お知らせ	
「令和2年度 第1回 学術講演会」延期について……………1 ページ	
「第36回おくちの健康展」延期について……………1 ページ	
広島市松井一實市長に要望書提出……………2 ページ	
各部署員自己紹介(厚生部)(土屋崇文委員長・小島将督副委員長・横村康彦委員)……………3 ページ	
会長コラム『柔しく剛く』……………6 ページ	
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)……………7 ページ	
救急蘇生委員会(学術部)……………8 ページ	
今月の知っておきたいこと(広報部)……………9 ページ	
FM ちゅーピー(広報部)……………13 ページ	
誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。(広報部)……………13 ページ	
3月定例理事会報告……………14 ページ	
広島市歯科医師会だより第144-155号(H31.4月-R2.3月) 総目次……………16 ページ	



「新型コロナウイルスに負けるものか！
自分が感染していると思って行動を考えてみませんか？」

三つの密

絶対に避けましょう

①換気の悪い
密閉空間



②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



お知らせ

「令和2年度 第1回 学術講演会」延期について

5月17日(日)に開催予定していた令和2年度第1回学術講演会(永田省藏先生)は、昨今の新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて今秋以降に延期させていただきます。参加を予定されていた先生におかれましては、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご容赦の程よろしく申し上げます。

「第36回おくちの健康展」延期について

例年そごう屋上で行われる「おくちの健康展」も今年で36回目となり、本年も6月開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の情勢に鑑み、延期となりました。秋頃を目処に開催を予定しておりますが、詳細な日時が決定いたしましたら、改めてご案内いたします。

広島市松井一實市長に要望書提出

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻度を増す中、会員診療所でのマスク不足を受け、4月7日付で、広島市松井市長に対し、歯科医療機関へのマスク確保について、広島市域の4地区歯科医師会会長連名で要望書を提出した。

令和2年4月7日

広島市長 松井一實様

一般社団法人 広島市歯科医師会
会長 熊谷 宏

安佐歯科医師会
会長 横畑 裕之

佐伯歯科医師会
会長 新田 栄治

一般社団法人 安芸歯科医師会
会長 澤村 豊

新型コロナウイルス感染症対策におけるマスクの不足について（要望）

陽春の候 貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素から、市域の各歯科医師会の諸事業の推進について、格別の御高配と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻度を増しており、感染経路が不明な患者が急増していることから、発熱等の症状が軽度であるなど、感染に気付かないまま歯科診療所を受診する患者も増加していることが懸念されます。

新型コロナウイルスについては、飛沫感染予防策及び接触感染予防策が必要ですが、歯科診療においては、唾液等の体液に触れる機会が多いことや歯の切削等によりそれらが飛散するなどのリスクがあることから、厚生労働省医政局歯科保健課令和2年4月6日付け事務連絡においても、標準予防策の徹底等が必要であるとされています。

しかしながら、標準予防策に不可欠な診療用マスク及び消毒用エタノールについては、広島県内の歯科材料商社に在庫がなく、入荷見込みも未定の状況が続く中で、歯科医療機関における備蓄も底をつき、逼迫した事態となっています。市域歯科医師会としましても、日本歯科医師会から配分を受けたマスクを会員医療機関に配布するなど確保に努力しておりますが、市域歯科医療機関約600か所が1日に必要とするマスクは約3000枚であり、地域の歯科医療機関は強い危機感を抱いております。

つきましては、歯科医療機関における感染リスクについて御理解いただき、院内感染予防対策に不可欠なマスクの確保について、緊急に対応策を講じてくださいますようお願い申し上げます。

各部委員自己紹介(厚生部)

土屋崇文委員長

厚生部の委員長をさせて頂いております土屋崇文と申します。広島歴は今春で4年目に入ります。出身は温暖な高知県南国市です。以前はプロ野球のキャンプも行われるほど温暖で食べ物も大変おいしい所です。機会があればぜひ訪れてみてください。とても良い所です。少年時代は高知の海や川に釣りに良く行っておりました。最近釣りに行けてないのですが、先輩よりお誘いがあり船舶免許を取得いたしました。今年は大物釣りをしてみようかと思っております。高知の高校を卒業し北九州の九州歯科大学に進学、歯科の道へと入ってまいりました。大学では勉学より昨年大変な盛り上がりを見せたラグビーをしておりました。ポジションは笑わない男と同じプロップを6年間務めておりました。プロップと言うポジションはスクラムを最前列で組む所で、鍛え過ぎた首は多くの服に拒否されることと引き換えに、自重より重い負荷にも耐えられるようになりました。来世は立派なカブトムシになれそうです。歯科に従事して、あの頃に学んで一番役立っているなと思うのは周りを把握するように意識するようになったことかと感じております。ラグビーはディフェンスのスポーツです。同じポジションの選手なら何とか対応出来るのですが、走力に差があったりするとお手上げです。相手を把握し、ミスマッチを防ぐことでこちらに有利な状況を作る。今となって貴重な訓練をしていたのだなと感謝しております。



苦楽を共にした友人たちとの思い出



今年は自分で運転します

ご縁があり厚生部として会務に参加させて頂いていただくこととなりました。厚生部の目的である会員の福利厚生の実充に、しっかりと周りを見ながら邁進してまいります。その際に諸先生方のご指導、ご鞭撻を賜る機会も多いかと存じますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

小島将督副委員長

いつも大変お世話になっております。小島将督でございます。現在 39 歳、国泰寺中学、広陵高校、奥羽大学を経て広島大学歯科矯正科大学院を卒業いたしました。そして現在、中区河原町にてこじま矯正歯科を開業しております。歯科医師会入会は 4 年目となります。

入会当時歯科医師会について右も左もわからない自分を本会地域歯科保健部に誘っていただいたのが小松大造先生でした。入会当時理事だった、小松先生、有馬先生、能美先生の下 3 年間公衆衛生について勉強させていただきました。



家族で 2019 ラグビーワールドカップ NZ 戦観戦



いつも楽しい中区ソフトボールチーム

熊谷会長の下、厚生部に所属しております。厚生部は公衆衛生部とは違い会員の皆様に対する事業になります。いかに会員の先生たちが会を楽しめるかをモットーに谷理事、土屋委員長、横村委員の 4 人で楽しいことを探求しつつ、会のイベントの裏方をやらせていただいております。入会以来 4 年間多くのご縁をいただき、素晴らしい時間を過ごさせてもらっております。そのご恩に少しでも報いるため微力ではありますが歯科分野の発展のため任期満了までしっかりとやらせていただきます。また楽しい企画案などありましたら、ぜひお教えてください。よろしくお願いたします。

た。初めて公民館での講演会を任せられたとき、手取り足取り教えていただいたのは現在理事である若林先生、現委員長の前田先生でした。講演当日も小松先生、若林先生には現地まで足を運んでいただき、その光景はさながら参観日のようでありました。公衆衛生を通じ世の中に歯科の重要性を普及する活動をすることで、自分自身も歯科の重要性を改めて実感することができました。任期中二度も委員会旅行に行かせてもらい、公衆衛生部では多くの楽しい思い出を作らせていただきました。そして現在は



毎年ソフトボール大会と同日に開催される秋祭り
今年はソフトボール大会に参加させていただきます

横村康彦委員

みなさまこんにちは。この度厚生部に所属させて頂くことになりました横村康彦です。

私は、安田小から崇徳中、崇徳高、神奈川県歯科大、を経てなんとか歯科医師になることができました。恥ずかしい話、大学受験までは勉強させられてた感じで、なんとなく受験をすり抜けてきましたが、国家試験の合格発表の前に人生で初めて胃が痛くなったことを覚えております。歯科医師になり15年目となりますが、今でもたまに国家試験の夢をみては起きた時に夢で良かったーと安堵している小さい男でございます。

広島に戻ってからは父親の元、東区で仕事をさせてもらっております。大学を出てからすぐに実家に戻ったので広島に同年代の歯科医師の知り合いはほとんどおりませんでした。特に気にすることなく過ごしてまいりました。

そして2017年に病院の継承をきっかけに歯科医師会へ入会させて頂きました。歯科医師会へ入会して

1年ぐらいは年に数回の与えられた仕事に顔を出すことと東区の集まりに顔を出す程度で、特に生活に変化はなかったですが、厚生部に所属してからは歯科医師会の仕事を通じて多くの先生方と知り合う事ができ、ソフトボール大会に参加させていただいたり、時には家族ぐるみでお付き合いをさせていただいたり、会を通じて人とつながる楽しさを肌で感じ、歯科医師会を楽しんでいる今日この頃であります。何かと不手際があるとは思いますが一生懸命頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



家族で交流を持つことで家族の歯科医師会への理解も深まりました



家族で弥山にて。

令和2年度が始まりました。広島市歯科医師会の事業年度は、毎年4月1日から始まり翌年3月31日に終わることと定められています(定款第37条)。本会の事業はすべて、事業計画及び収支予算をもとに行われ、事業計画書、収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を受け、その後、6月に開催される総会にて報告することとなっています(定款第38条)。

令和2年度事業計画・収支予算が、私が会長として作成する最初のものとなります。昨年末より各部担当理事には、会長就任時にお示した会長方針及び各部理事にお願いした職務分掌に則り、各部事業計画の立案をお願いし、1月及び2月理事会における協議を経て、3月理事会において承認していただきました。

会長方針をもとに作られた事業計画・収支予算ではありますが、広島市歯科医師会は公益団体として行政からの委託も含め、継続して行うべき事業があります。また、土江執行部、川原執行部時代の事業計画・収支予算についても、私は三役として作成にかかわっていますし、土江会長、川原会長と私の方向性は一致しております。今回の事業計画に大幅な変更があるということはありません

が、会員親睦の重視など、私の想いは反映されたものになっております。

一方、事業計画と同様に重要なことは、計画を如何に実施していくか、であります。事業実施に際しての細かな工夫・綿密さが必要であり、私は、経済的・人的資産の有効活用が極めて大切だと考えています。

無駄な支出を極力さけるとともに、特に事務局における作業効率の向上を図っています。事務局員の皆さんは非常に優秀ですが、せっかくの能力を無駄に消費することなく、効率的に運用していくことを、能美専務を中心に努力してくれています。

三役一理事一事務局間の意思疎通、情報共有も効率的な会務運営に欠かせないポイントです。昨年度会長就任と同時に、グループウェアである「サイボウズOffice」を導入しました。従前、執行部・事務局における連絡はメールを中心に行われていましたが、メールでは会務以外のメールも混在しますし、宛先もその内容によって異なり、情報の共有、チェックなどで不確実性が増します。また、添付される資料の保存、検索性に

会長コラム (第9回)

柔しく剛く

令和2年度事業計画と
その実施について

熊谷 宏

も課題があると考えていたので、連絡および各種資料の管理、さらに役員のスケジュール管理も「サイボウズ Office」上で行うようにしました。理事会資料もすべて「サイボウズ Office」にアップされ、理事会は各自がPC上で資料を見ながら行われます。

本会は以前、WebMagic というグループウェアを導入していましたが、なかなか通常会務での常時運用に至らず、今回国内シェアNo.1を11年連続獲得している「サイボウズ Office」クラウド版を導入しました。事務局及び理事の皆様の協力のもと、現在では本会会務に欠かせないツールとなっています。

令和2年度も、事業計画とその効率的実施に留意しながら、会務を進めて参りたいと思いますので、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起っています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：訪問診療で行なった義歯の調整に不満がある

家族が訪問診療で何度も義歯を調整してもらっている。先日、柔らかいものをつけて義歯は落ちてこなくなったが、回数もかかった上、見た目が悪い。これはどこの責任か。

(センターの対応)

治療の妥当性については広島市歯科医師会でも説明してもらえるかもしれない。介護職員にも相談することを勧めた。

(コメント)

訪問診療では、外来よりも診療内容が制限され回数がかかる可能性もあります。

また、難症例の義歯は調整が難しい場合もあります。家族にもしっかりと治療内容や今後の見通しの説明を行い、不信感を持たれないよう心がけましょう。

事例2：自費治療に関する質問に返事がない

通っている歯科医院でホワイトニング治療を受けたところ、痛みがあった。

一晩で治るとの説明だったが翌日も痛みが続き、歯茎の変色があったため不安になり、予約のフリーダイヤルしかわからないため、メールをした。しかし、謝罪はあったものの今後この治療がどうなるかの返事がない。センターから連絡してほしい。

(センターの対応)

センターや公的機関での仲裁はできないことを伝えた。まずは院長の受診を希望され、診察を受けて今後の見通しも聞かれることを勧めた。

(コメント)

術者はたいしたことではないと思っていても、患者さんは過度に不安に思う場合があります。診療時間内は、患者さんからの連絡に対応できる体制を整えておくべきでしょう。

事例3：インプラント治療をした医院が廃業

今年入れたインプラントがグラグラするが、通院していた医院が廃業している。他の歯科医院を受診したら、やりかえの必要があると言われた。どうしたらいいか。

(センターの対応)

インプラントは自由診療契約であり、契約に関することは二者間での話し合いになる。閉院の件も併せて、消費生活センターに相談されることを勧めた。

(コメント)

インプラントに関しては、基本的には治療した歯科医院で管理を行い、トラブルがあった場合はその歯科医院が責任を持つべきです。廃業の予定がある場合、自費治療は行うべきではないでしょう。また、急遽何らかの事情で医院を廃業することになった場合でも、特に自費治療を行った患者さんなどには、今後の対応に関して説明しておきましょう。

事例4：奥歯の冠のトラブルを、かかりつけ医が診てくれない

奥歯の冠が破損したので、かかりつけ医で治してもらった。その後、治した横の根っこの方に穴があいた。かかりつけ医が治せないというので、別の歯科で根っこを埋める治療をしてもらった。なぜかかりつけ医は治せないのか。

(センターの対応)

治療内容についてはわからないので、広島市歯科医師会の連絡先を伝えた

(コメント)

詳しい治療内容は当事者ではないとわかりませんが、治療できない場合でも詳しい説明をするよう心がけましょう。

救急蘇生委員会

先月のだよりの中で、今年度の救急蘇生委員会が開催されたことをお伝えしましたが、具体的な内容等をシェアさせて頂きたいと思います。前半と後半に分けさせて頂きます。今回は前半です。

昨年(2019年)の救急事案について

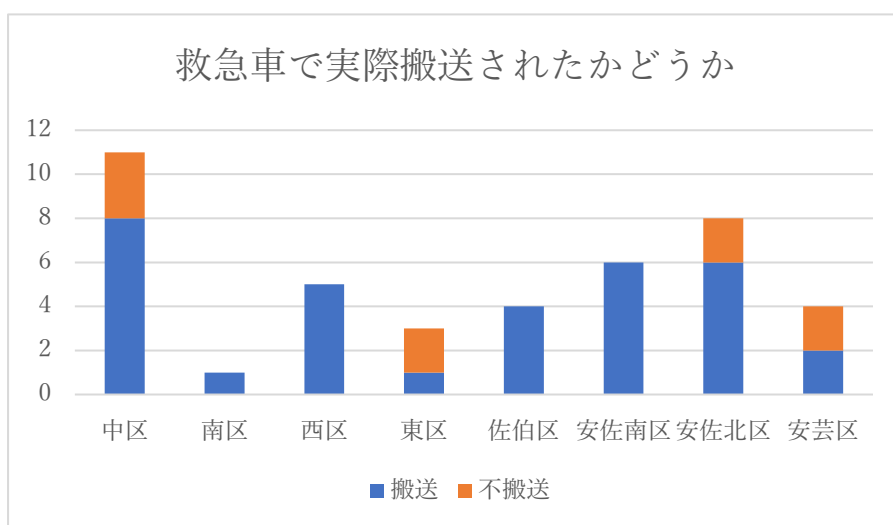
救急事案については、①119番にて救急車を直接歯科医院が呼んだ場合、②救急蘇生委員会に連絡をした場合の2つに分かれます。昨年の救急事案は42件発生しており、その内直接歯科医院が119番した事案が41件、救急蘇生委員会に連絡をした事案が1件となっております。

昨年に広島市内歯科医院で発生した救急事案において、実際に救急車が病院に連れて行ったかどうかのグラフを示します。救急蘇生委員会に連絡したケースにおいては、まず委員が歯科医院まで行き、救急処置を行った後に、119番の連絡を行いました。脈拍などが回復しましたので、そのまま不搬送となりました。

歯科医院が救急車を呼び、結局不搬送(病院につれて行かれず経過観察を行った)の事例は、41件中8件ありました。全体の2割に当たります。

この2割に関しましては、119番に直接電話するのではなく、救急蘇生委員会を利用して頂いても良かったのかもしれない。救急蘇生委員が判断したのちに救急車を呼ぶよう指示がある場合もありますので、

救急が必要な事態になりましたら、頭に少しでも救急蘇生委員会を思い出して頂けると幸いです。



次に実際に搬送されたケースの傷病程度による分類をご報告します。消防局の分類によりますが、以下の通りです。

【傷病程度による分類】

軽症(入院しなかった) 16名

中等症(入院1日~3週間) 16名

重症(入院3週間以上) 1名 (33歳女性 脳出血)

先程、救急蘇生委員会の使用も検討して頂きたい旨を書きましたが、33歳で脳出血により重症の場合もございました。意識が無い場合などに関しては、119番に電話頂く方が良いかもしれません。

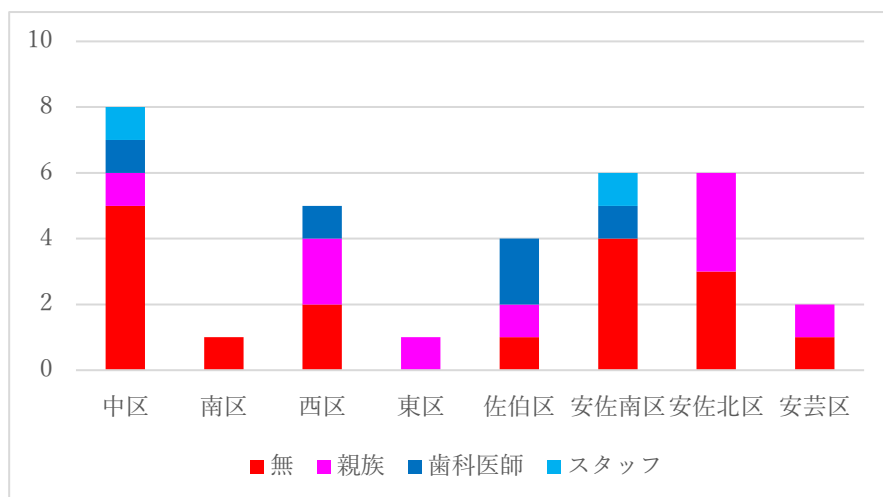
また、救急車が来るまでに救急蘇生について努力しておいて頂きたいという講評もありました。ですので、BLS(Basic Life Support)などの手順については、各自で一定の期間で勉強し直したり、訓練したりする努力が大切になります。歯科医師会においても学べる機会などがありますので活用いただければと思います。

歯科医院関係者の救急車への同乗をお願いいたします

次に、実際に救急車を呼び搬送する時の歯科医院の対応についてのグラフを示します。昨年救急車を呼び搬送されたのは33件です。その内、16件のみ救急車に同乗した人がいますが、17件に関しては搬送された人以外誰も同乗していないとの結果でした。

同乗した中でも搬送された人の親族がのるケースが半数以上でした。医院で起こった出来事で救急車を呼んでおります

が、医院関係者が同乗するケースは少ないのが現状です(グラフの青系統が医院関係者)。消防局の方から、なるべく同乗をとの指導もありましたので、出来る限り同乗して頂くよう強くお願いいたします。



広 報 部

記事の確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。

各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできますが、リンク切れの場合はご容赦願います。

今月の知っておきたいこと

▼医療保険の諸課題を議論、費用対効果評価は中医協で検証し改善に向けて検討を一医療保険部会

Gem Med (2020年3月27日)

<https://gemmed.ghc-j.com/?p=33142>

2019年4月から薬価等の設定に導入された「費用対効果評価」の仕組みについて、新薬の保険適用の可否判断にも用いるべきであろうか。医療費の現状や今後の動向、さらに誰がどの程度負担しているのかなどを分かりやすく国民に示すことで、「医療保険制度の在り方」を国民全体で考えていくことが必要だが、そのためにはどのような示し方が考えられるのか。3月26日に開催された社会保障審議会・医療保険部会において、このような「医療保険制度上の諸課題」について議論を行いました。この6月(2020年6月)に取りまとめられる予定の骨太方針2020(経済財政運営と改革の基本方針2020)等に向けて、さらに議論を深めていきます。

(以下上記リンク先参照)

厚生労働省 第127回社会保障審議会医療保険部会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10440.html



▼歯科用貴金属材料の保険償還価格は3カ月ごとに改定

HYORON (2020年3月28日)

<https://www.hyoron.co.jp/news/n34246.html>

保険医療における歯科鑄造用貴金属材料は2年ごとの通常の診療報酬改定時と、10月・4月の随時改定が行われていたが、3月25日の中医協において、一定条件のもとに7月と1月も加えた年4回(3カ月ごと)の改定が決定した。

4月から新しい償還価格として「金パラ」(金12%)の場合は1g2,083円となったが、本年1月から2月末にかけてパラジウムの素材価格が高騰している折から、3カ月ごとの素材実勢価格を基にチェックすることとしたものである。従来からの10月・4月の随時改定を「随時改定Ⅰ」とし、新たに加わった7月・1月のそれを「随時改定Ⅱ」と称し、7月の改定は1月~3月の素材実勢価格、1月のそれは7月~9月の価格を基に算出する。改定実施については、「随時改定Ⅰ」は従来どおり計算期間の実勢価格が±5%を超えた場合に改定するが、「随時改定Ⅱ」は±15%を超えた場合に改定を行うことになる。3月25日に開かれた日本歯科医師会の記者会見で示された「新たな仕組み説明図」を掲載するので、参照されたい。

(以下上記リンク先参照)



▼第113回歯科医師国家試験合格者は2,107人、合格率65.6%

HYORON (2020年3月17日)



<https://www.hyoron.co.jp/news/n34120.html>

令和2年2月1・2両日に行われた第113回歯科医師国家試験は、受験者3,211人、合格者2,107人で、合格率

は65.6%だった。このうち新卒者は、受験者1,995人、合格者1,583人で、合格率は79.3%。既卒者は、受験者1,216人、合格者524人で、合格率は43.1%だった。また、男女別では、男性の受験者は1,949人、合格者1,215人で合格率は62.3%、女性の受験者は1,262人、合格者892人で合格率は70.7%だった。(一覧表は上記URLよりご確認ください。)

第113回 歯科医師国家試験 学校別合格者状況

学 校 名	総 数				新 卒				既 卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学歯学部	59	59	51	86.4	52	52	47	90.4	7	7	4	57.1
東北大学歯学部	61	56	46	82.1	51	50	45	90.0	10	6	1	16.7
東京医科歯科大学歯学部	52	51	49	96.1	43	43	42	97.7	9	8	7	87.5
新潟大学歯学部	50	50	38	76.0	42	42	36	85.7	8	8	2	25.0
大阪大学歯学部	63	63	54	85.7	54	54	47	87.0	9	9	7	77.8
岡山大学歯学部	51	51	41	80.4	44	44	39	88.6	7	7	2	28.6
広島大学歯学部	65	65	51	78.5	50	50	44	88.0	15	15	7	46.7
徳島大学歯学部	54	52	36	69.2	41	41	29	70.7	13	11	7	63.6
九州大学歯学部	63	60	42	70.0	52	49	39	79.6	11	11	3	27.3
長崎大学歯学部	70	68	43	63.2	45	45	32	71.1	25	23	11	47.8
鹿児島大学歯学部	63	63	46	73.0	43	43	34	79.1	20	20	12	60.0
国立 計	651	638	497	77.9	517	513	434	84.6	134	125	63	50.4
九州歯科大学	127	125	103	82.4	99	99	89	89.9	28	26	14	53.8
公立 計	127	125	103	82.4	99	99	89	89.9	28	26	14	53.8
北海道医療大学歯学部 (東日本学園大学歯学部を含む)	109	88	55	62.5	76	58	48	82.8	33	30	7	23.3
岩手医科大学歯学部	87	65	46	70.8	56	35	34	97.1	31	30	12	40.0
奥羽大学歯学部 (東北歯科大学を含む)	132	109	40	36.7	59	38	21	55.3	73	71	19	26.8
明海大学歯学部 (城西歯科大学を含む)	244	193	103	53.4	130	82	66	80.5	114	111	37	33.3
日本大学松戸歯学部	224	169	112	66.3	134	82	66	80.5	90	87	46	52.9
東京歯科大学	165	139	134	96.4	161	135	130	96.3	4	4	4	100.0
日本歯科大学生命歯学部	211	157	104	66.2	155	101	76	75.2	56	56	28	50.0
日本大学歯学部	200	198	130	65.7	129	127	91	71.7	71	71	39	54.9
昭和大学歯学部	122	116	90	77.6	95	92	76	82.6	27	24	14	58.3
鶴見大学歯学部	235	197	94	47.7	129	91	59	64.8	106	106	35	33.0
神奈川歯科大学	140	99	66	66.7	118	79	55	69.6	22	20	11	55.0
日本歯科大学新潟生命歯学部 (日本歯科大学新潟歯学部を含む)	75	69	47	68.1	62	56	41	73.2	13	13	6	46.2
松本歯科大学	151	104	64	61.5	91	47	42	89.4	60	57	22	38.6
愛知学院大学歯学部	174	158	98	62.0	135	122	77	63.1	39	36	21	58.3
朝日大学歯学部 (岐阜歯科大学を含む)	266	192	118	61.5	144	73	70	95.9	122	119	48	40.3
大阪歯科大学	242	170	113	66.5	138	68	58	85.3	104	102	55	53.9
福岡歯科大学	227	210	86	41.0	103	88	44	50.0	124	122	42	34.4
私立 計	3,004	2,433	1,500	61.7	1,915	1,374	1,054	76.7	1,089	1,059	446	42.1
認定	14	13	5	38.5	7	7	4	57.1	7	6	1	16.7
予備試験	2	2	2	100.0	2	2	2	100.0	0	0	0	0.0
その他 計	16	15	7	46.7	9	9	6	66.7	7	6	1	16.7
	3,798	3,211	2,107	65.6	2,540	1,995	1,583	79.3	1,258	1,216	524	43.1

参考

1、リセマム 歯科医師国家試験 2020、合格率1位は「東京歯科大学」96.4%

<https://resemom.jp/article/2020/03/16/55359.html>

厚生労働省が2020年3月16日に発表した第113回歯科医師国家試験の合格状況によると、合格率がもっとも高いのは、「東京歯科大学」96.4%で、既卒者の合格率は100%。なお、予備試験合格者の合格率は100%だった。

第113回歯科医師国家試験は、2020年2月1日と2日に施行された。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、会場での合格者の掲示を中止。午後2時から厚生労働省のWebサイトで合格者の受験地と受験番号を掲示し、受験者へ可否を書面で通知する。

歯科医師国家試験の合格率は65.6%、新卒者の合格率は79.3%。平均合格率は、国立が77.9%、公立が82.4%、私立が61.7%、認定や予備試験のその他は46.7%だった。

学校別合格者状況によると、合格率がもっとも高いのは「東京歯科大学」96.4%、ついで「東京医科歯科大学歯学部」96.1%、「北海道大学歯学部」86.4%。なお、歯科医師国家試験の予備試験合格者は新卒2名が受験して2名合格し、合格率が100%だった。

新卒者の合格率が95.0%を超えたのは、「東京医科歯

科大学歯学部」97.7%、「岩手医科大学歯学部」97.1%、「東京歯科大学」96.3%、「朝日大学歯学部（岐阜歯科大学を含む）」95.9%。また、「東京歯科大学」の既卒者の合格率は100%だった。（一覧表は上記URLよりご確認ください。）

2、厚生労働省 第113回歯科医師国家試験の合格発表について

<https://www.mhlw.go.jp/general/sikaku/successlist/2020/siken02/about.html>

▼焦点：医療用手袋が世界で不足、最大の生産国マレーシア封鎖

三重県歯科医師会（2020年3月28日）
ライター

<https://jp.reuters.com/article/medical-glove-coronavirus-idJPKBN21E0G8>

新型コロナウイルスとの闘いには、使い捨てのゴム手袋が必須だ。しかし、世界生産の5分の3を担うマレーシアでロックダウン（封鎖）が実施され、世界中の病院でゴム手袋が不足する恐れが生じている。

（以下上記リンク先参照）



ニュースピックアップ

▼新型コロナウイルスなど、不安からくる“ストレス”に対処するには？

NHK 健康チャンネル 2020年3月13日

https://www.nhk.or.jp/kenko/atc_1168.html

NHKが3月9日に発表した世論調査では、新型コロナウイルスに自分や家族が感染する不安をどの程度感じるかについて、「大いに不安を感じる」が24%、「ある程度不安を感じる」が50%、と回答するなど、新型コロナウイルス感染への不安を抱く人が7割を超えています。

◎新型コロナウイルスへの不安で精神的に追い詰められるこの頃ですが、睡眠、食事、運動の他に、正しい情報とさらに首尾一貫の感覚を持つということがストレスとうまく付き合うには大切とのこと。先が見えない不安な毎日ですが、振り回されすぎないように乗り切りましょう。



▼新型コロナ感染の懸念 歯科医院の5割が危ない理由

NEWS ポストセブン 2020年3月7日

https://www.news-postseven.com/archives/20200307_1546640.html

日本中がウイルス感染にかつてない危機感を抱くなか、見逃されているリスクがある。それが「歯医者」だ。実は、十分な感染予防策が取られているかどうかは、歯科医院によって大きく異なる。どこで見分ければいいのか。『やっちはいけない歯科治療』（小学館新書）著者のジャーナリスト・岩澤倫彦氏がレポートする。

◎日本中が感染症対策に敏感になっている今だからこそ、もう一度診療所の感染症対策を見直してみませんか？



▼飛沫はどこまで飛ぶ？ 感染防ぐ専門家の見解は

Yahoo News 2020年3月12日

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200312-00000554-san-hlth>

感染拡大が続く新型コロナウイルスは接触感染のほか、飛沫（ひまつ）感染が主な感染経路とされている。感染者のくしゃみやせきと一緒にウイルスが放出され、周囲が吸い込むことでうつる。

◎飛沫は会話で約1メートル、咳で約3メートル、くしゃみで約5メートル飛ぶとされているようです。しかし、飛沫感染を防ぐには顔全体を覆う必要があり、目や鼻が露出している場合はマスクの効果はないそうです。マスクで100%予防はできないが、自分が感染者の場合は飛沫の飛散を軽減できるようです。



▼最初の感染は昨年11月、香港英字紙が報道…中国政府は「12月」

yomiDr 2020年3月14日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200314-OYTEW471111/?catname=news-kaisetsu_news

香港の英字紙サウスチャイナ・モーニングポスト（電子版）は13日、中国政府の未公開資料に基づき、新型コロナウイルスの感染が昨年11月17日から起きていた可能性があることを報じた。中国政府は、新型ウイルスによる最初の肺炎患者が確認されたのは昨年12月8日だとしてきた。

◎そんなに前から感染は確認されていたんですね。その頃はまさかこんなことになるとは思ってもみなかったのではないのでしょうか。もしその時、手を打っていたら・・・というのは結果を知っているものの言い分かもしれません。



▼インフル患者、過去2番目に少なく …新型コロナ感染拡大でマスク・手 洗い徹底か

yomiDr 2020年2月17日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200217-OYTET50000/?catname=news-kaisetsu_news

厚生労働省は14日、9日までの1週間に全国約5000か所の医療機関から報告されたインフルエンザ患者は1施設あたり9.04人で、過去10年の同時期と比べて2番目に少なかったと発表した。この時期に注意報レベル(10人)を下回るのは2010年以来となる。

◎新型コロナの話でもちぎりの今、そういえばインフルエンザの話はまったく出なくなりました。それどころではないとはいえ、本来なら流行時期であったはずのインフルエンザが実は発生が抑えられていたという皮肉な結果となっているようです。

▼新型肺炎 重症化リスクある人たち、どう守る？ 求められる感染予防策の徹底

産経ニュース 2020年2月18日

<https://www.sankei.com/life/news/200218/lif2002180033-n1.html>

感染が拡大する新型コロナウイルス。対策が急務となっているのは、高齢者のほか、さまざまな病気の原因になる基礎疾患を抱えていたり、透析を行っていたりするなど重症化リスクが指摘されている人たちへの対応だ。「このまま過ぎ去ってくれば」「早く検査キットが普及してほしい」

◎厚労省が重症化しやすいとしたのは、高齢者▽糖尿病、心不全、呼吸器疾患の基礎疾患がある▽透析患者▽免疫抑制剤や抗がん剤を服用しているとのことです。また中国で重症化する傾向があるのは、糖尿病や高血圧、心臓病などの持病がある人や高齢者とされています。今現在でできることは、手洗いと人混みを避けるなど一般的な感染症予防策しかありません。とにかくこれを徹底することですね。

▼新型コロナ予防に「運動」を…筑波大研究室がチラシ呼びかけ

yomiDr 2020年3月11日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200311-OYTET50004/?catname=news-kaisetsu_kaisetsu-kikaku_shiritai

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、外出を控える人が増える一方で、運動不足や生活習慣病の悪化、精神面への悪影響が心配される。筑波大学の久野譜也教授(健康政策)の研究室が自治体や企業へのヒアリング調査を行ったところ、子どもから高齢者まで、外出しないことによる心身への悪影響が見られることが分かった。

◎外出も自粛して家に籠っていたとしても適度な運動は必ず行った方が免疫力も上がるようです。予防が一番大切ですが、心と体の免疫を上げてウイルスに負けないように個人個人の小さな努力も必要となっていますね。



▼「1回2億円超」の新薬承認へ 難病 SMA の治療に使用

朝日新聞デジタル 2020年2月26日

<https://www.asahi.com/articles/ASN2V66TMN2VULZU01W.html?fbclid=IwAR18tQTzovvVLLvLlxJUq8xVxzGN6BVYTS9bNHYN87amuGFAHC99adjJuIo>

米国での1回の治療費が2億円を超える新薬が、日本でも承認される見通しとなった。厚生労働省の部会が26日、製造販売について了承した。国内での販売価格は改めて検討され、今春にも公的医療保険が適用されることが見込まれる。

◎今回認められるのはノバルティスの「ゾルゲンスマ」という薬剤で、一度の治療で完治した例もあるそうです。2億円という価格が目には飛び込みますが、SMA患者が生きていくためには人工呼吸器や介護費用など多額の費用が必要ですので、意外と費用対効果が高いのかもしれない。

▼香港の医療ストが本格化 キャセイ航空もスト計画

産経ニュース 2020年2月12日

<https://www.sankei.com/life/news/200204/lif2002040057-n1.html>

香港の看護師や医師らは4日、新型コロナウイルスの感染者の流入を防ぐため、中国本土との境界の完全封鎖を求めてストライキを続行した。香港政府によると、参加者は前日の約2700人から約4400人に増え、医療現場で混乱が起きている。ストは7日まで予定されているが、事態収拾のめどは立っていない。

◎政府によると、香港では、看護師約2500人、医師約3600人を含む計約4400人が欠勤し、労働組合側は7千人以上がストに参加したとしています。中国でも、医療従事者が帰宅できず、精神的にも体力的にも限界であるとの報道がされていました。これは非常に難しい問題ですね。

▼介護事業所の2割近くがマスクの在庫切れ 介護職の組合調査

NHK NEWS WEB 2020年3月3日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200303/k10012311571000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_012

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、介護事業所の2割近くがマスクの在庫がすでになくなった状態となっていることが組合の調査で分かりました。

◎介護事業所を対象にした調査によると、マスクの在庫が何日分確保できているかとの質問に18.8%の事業所が「すでに在庫が無い」と答えたそうです。小規模な事業所ほど深刻な状態のようです。歯科医院でも、マスクが非常に手に入りづらい状態ですが、マスクなしでは歯科診療はできません。今後どうなっていくのでしょうか。

▼認知症や寝たきり対策の切り札となる「社会的処方」

メディカルトリビューン 2020年03月13日

<https://kenko100.jp/articles/200313005055/>

『社会的処方—孤立という病を地域のつながりで治す方法』(西智弘編著、2020年、学芸出版社)という本が発行され



た。「社会的処方」とは今、医療の世界で注目されている新しい概念だが、そう言われてもピンと来る人は少ないだろう。

◎確かに認知症になったとわかってと幽閉されてしまう人が多いようです。でも社会とのつながりを保ち続けることが良い

刺激となり、認知症は改善するということは理解できます。これは認知症に限らず社会と断絶して問題となっている人にも共通した治療法かもしれません。

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオスタート

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

4月1日放送分

「知覚過敏って？」

広島市歯科医師会 山田英太郎氏

暖かくなってきましたが、夜はまだまだ寒い日があります。そんな日に外に出ると頭がキーンと痛くなるほど冷たい風が吹くことがあります。歯についても同じようなことが起こります。ご存じですか。今回は知覚過敏を広島市歯科医師会の歯科医師、山田英太郎さんが解説します。

4月15日放送分

「歯周病 体の病気に影響」

広島市歯科医師会 福島整氏

歯は食べ物が初めて出会う「消化器」です。そのため、歯周病による歯の喪失は体に大きな影響を及ぼします。さらに、歯周病が体のさまざまな病気に関わっていることが分かってきています。歯周病を予防して、より健康な体を目指しましょう。広島市歯科医師会の歯科医師、福島整さんが話します。

広報部より連載記事をぼちぼちと発信いたします。気長にお付き合いのほどを。

誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。

～第6回～ ハブってどこだ??

二葉里志さんのクリニックは今日も多くの患者さんと賑わっています。広島市歯科医師会に入会すると、もれなく当番制の休日診療と学校健診の義務が発生するのですが、人柄の良い二葉さんはそれらにもやりがいを見いだし、積極的に参加します。先日、最寄りの小学校に歯科健診に出務し、健診結果を携えた小学生が多数来院してくれるのは良いのですが、アポイントを取らずに来院する子が多いのは困りものです。しかも、友達同士でやって来ては待合室でゲームを始めて、大きな声を出して一喜一憂するのです。

そんな小学生たちとは少し雰囲気の違いある小学二年生の Y さんが母親に連れられて初診来院しました。問診票によると Y さんも学校健診の結果、G(歯肉炎)を指摘されての来院のようです。いつものように Y さんと母親をチェアーに案内しました。二葉さんのクリニックでは子供にも保護者にも病状と治療の必要性を図や写真、二葉さんがその場で描く絵などを利用してしっかりと説明します。そんな二葉さんの姿勢は近所でも評判で、Y さんの母親もママ友から二葉さんのクリニックを薦められての来院です。

二葉さんは Y さんの口腔内を視診して歯式を取りますが、治療済み歯も C もなさそうです。「ハイ、カッチン咬んでイッてみて」。歯間乳頭は赤く腫れて、スティッピングの消失が見られる、典型的な G の症状です。二葉さんは Y さんと母親に分かりやすいように、プラークが付着したまま放置すると歯肉炎になる事、念入りなブラッシングを心掛ければすぐに治る病気であることを図を使って説明します。二葉さんは患者さんとの距離を縮めようと、鏡で腫れた歯肉を見せな



がら親しみを込めた広島弁で話しかけます。「歯磨きをしっかりしんさいねー。歯磨きをせんまま寝るとハブが腫れるんよ。ちゃんと磨けばハブは治るけえねー」。Yさんは不思議な顔をしてこう言います。「おじちゃん、そこは歯ぐきよー」・・・

広島県のみならず中国四国地方の広い範囲で歯肉のことをハブと表現します。語源を調べてみると意外にもはつきりしていました。どうやら歯肉を示す歯節(はぶし)という古い言葉が訛ってハブになったようです。因みに「歯節へ出す」と表現すると、「口に出して言う」「口外する」という意味になります。昔の人は歯肉から発声していると考えたのでしょうか？舌にも「舌の根が乾かぬうちに」などの発声にかかわる慣用句が沢山あるので益々不思議ですね。なお、琉球列島に生息する毒蛇とはアクセントで区別されます。毒蛇は「【ハ】ブ」、歯肉は「ハ【ブ】」ですね。

※筆者は沖縄へ数回旅行した程度であり、琉球方言(沖縄方言)に詳しい訳ではありませんので、間違っているのかもしれない(笑)。

3月定例理事会報告

「部外報告」

- 2月27日 第2回歯周病予防普及啓発事業実行委員会
- 2月29日 歯科医師国保組合理事会・互助会総代会
- 3月2日 社会保険診療報酬支払基金再審査(書面協議)元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議(全体会議)
- 〃 (中止)広島赤十字・原爆病院地域医療支援病院運営委員会
- 〃 アウトリーチ型オーラルフレイル事業打合せ会
- 3月6日 令和元年度第1回コロナウイルス感染症対策会議
- 3月7日 (規模縮小)広島デンタルアカデミー専門学校卒業式
- 〃 (中止)令和2年度休日歯科救急医療前期打合せ会(歯科衛生士会)
- 3月9日 (中止)令和元年度広島大学病院歯科領域卒後臨床研修管理委員会
- 3月10日 (Web配信)日歯診療報酬改定説明会
- 3月12-13日 日本歯科医師会臨時代議員会
- 3月13日 (規模縮小)IGL医療福祉専門学校卒業式
- 3月14日 (延期)(県)郡市地区歯科医療安全対策担当者研修会
- 3月16日 歯科医師国保組合理事会
- 3月19日 広島県国保連合会歯科再審査部会
- 3月20-24日 国保連合会歯科審査部会
- 3月20-26日 社会保険診療報酬支払基金審査(合議26日)
- 3月24日 (書面開催)広島県歯科衛生連絡協議会第2回理事会
- 3月25日 市役所次年度歯科保健医療関連予算説明

(連盟関係)

- 2月29日 (延期)林正夫 旭日重光章受章祝賀会

(総務関係)

- 3月4日 (中止)嘱託歯科学校医研修会
- 3月6日 広島市歯科医師会決算見込報告
- 3月9日 職員採用面接
- 3月10日 (中止)学校歯科医・保育園嘱託医研修会

- 3月16日 職員採用面接
- 3月23日 三役会
- 3月25日 定例理事会

(慶弔関係)

- 3月10日 西区支部 石田栄作先生 県知事表彰(歯科医療功労)
- 3月12日 東区支部 岡松友和先生ご母堂様ご逝去
- 3月14日 中区支部 佐野隆志先生ご尊父様ご逝去

(入会退会関係)

- 2月27日 入会前面談(高橋由佳先生)
- 2月29日 南区支部 田中通章先生退会
- 3月17日 入会前面談(渡邊竜太先生、益田隆志先生)

(県歯理事会関係)

- 3月5日 県歯理事会

(1) 総務部 (森本理事)

- 2月27日 入会前面談(高橋由佳先生)
- 3月12日 (県)保険部常任委員会
- 3月13日 (中止)定例委員会
- 3月17日 入会前面談(渡邊竜太先生、益田隆志先生)休日診療保険請求における留意事項について

(2) 学術部 (花岡理事)

- 3月13日 (中止)定例委員会

(3) 厚生部 (谷理事)

- 3月3日 厚生部定例委員会

(4) 地域歯科保健部

- 3月18日 (県)地域保健部、学校保健部、介護・福祉医療部常任委員会
- 3月19日 定例委員会

<学校保健> (有馬理事)

- 2月29日 歯科医師国保組合理事会・互助会総代会
- 3月4日 (県)小児歯科臨床レベルアップ研修会準備会議
- 3月7日 (県)第146回臨時代議員会

- ・広島市議会予算特別委員会(3月9日)での質問について
- ・要保護児童の歯科保健対策について
- ・日本学校歯科医会「健康診断時の感染症対策についてのお願い」について
- ・令和元年度保育施設での歯科疾患及び歯科保健活動の実態調査会議について
- ・令和2年度定期健康診断に係る歯鏡等の滅菌配送委託事業について
- ・令和2年度における小・中・高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等について

<地域保健> (若林理事)

- 2月27日 第2回歯周病予防普及啓発事業実行委員会
 - 3月6日 令和元年度第1回コロナウイルス感染症対策会議(口腔保健センター)
 - ・休診新型コロナウイルス感染症対応マニュアル
 - ・休診の手引について
 - ・協議会4地区輪番表について
- 福祉対策協議会実績状況

<地域連携> (藤田理事)

- 2月27日 介護認定審査会
- 3月2日 アウトリーチ型オーラルフレイル事業打合せ会
- 3月5日 介護認定審査会
- 3月12日 介護認定審査会
- 3月19日 介護認定審査会

(5) 広報部 (水内理事)

- 2月29日 歯科医師国保組合同会・互助会総代会
- 3月3日 校正委員会
- 3月7日 (県)第146回臨時時代議員会
- 3月17日 情報調査委員会
- 3月24日 ホームテレビ担当交代挨拶(佛園古典様から片上恭輔様)

FMちゅーピー (新聞掲載)

- 4月1日 「知覚過敏ってなに？」
広島市歯科医師会
山田英太郎氏
- 4月15日 「歯周病 体の病気に影響」
広島市歯科医師会
福島整氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

- ホームページアクセス数
- 一般サイト 訪問者 1,848 (累計 145,941)
- ページビュー 7,908 (累計 496,227)
- 会員サイト 訪問者 165 (累計 29,088)
- ページビュー 520 (累計 216,678)
- 広報部 … Talking Heads<最新情報>
- 掲載件数 56件(2/21~3/20)

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

2月17日 広島市歯科医師会 救急蘇生委員会

(9) 各部事業計画について

令和2年度各部事業計画案

(10) 歯科医療安全相談

3月16日 苦情 義歯について(70歳代男性)
12月7日、2月4日にも同人より苦情

「協議事項」

- (1) 会費について(5名)
減額について5名承認。
- (2) 入会について(3名)
南区支部の高橋由佳氏の入会について承認、西区支部2名継続審議中。
- (3) 県歯会診療報酬改定説明会ビデオ上映について
検討・協議の後、4月2日、3日開催することに決定
- (4) 5月の学術講演会開催の是非について
協議の後延期決定
- (5) 休診研修会の延期について
検討・協議・承認
- (6) 令和2年度学校歯科医協議会について
内容について検討・協議
- (7) 令和2年度定期健康診断について
実施の方向で。状況に応じて中止、延期を判断
- (8) 令和2年度『『よい歯の学校表彰』に関する調査』の改訂について
検討・協議・継続審議
- (9) 元宇品保育園嘱託歯科医選任について
玉川博氏の後任に河内勝史氏を推薦することを承認
- (10) おくちの健康展延期について
今後の予定を確認・今秋延期予定とする
- (11) 会員家族親睦事業について
内容について協議、継続審議
- (12) カーブ観戦について
継続審議
- (13) クリスマスパティーについて
継続審議
- (14) 太田川について
発送先について確認
- (15) 令和2年度事業計画案・予算案について
事業計画案・予算案に関しては協議・承認
- (16) その他
特になし

「その他」

特になし

広島市歯科医師会だより第 144-155 号(H31.4 月-R2.3 月) 総目次

第 144 号 (H31.4.16 発行)

第 3 回役員報酬検討委員会	1P
行事報告	
広島市難病対策地域協議会	4P
平成 30 年度第 2 回歯周病予防普及啓発事業実行委員会	6P
平成 30 年度新任学校歯科嘱託医研修会	6P
平成 30 年度新任学校歯科医・	
保育園嘱託歯科医研修会	7P
広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会	7P
支部だより	
中区支部	7P
東区支部	8P
各部からの報告	
保険・医療対策部	9P
広報部	10P
FM ちゅーピー(広報部)	17P
3 月定例理事会報告	18P

第 145 号 (R1.5.15 発行)

お知らせ	
第 4 回 役員報酬検討委員会	1P
行事報告	
周術期口腔機能管理に関する広島市歯科医師会	
圏域中核病院等との連携推進懇談会	2P
第 35 回「おくちの健康展」第 1 回 代表者会議	2P
平成 31 年 広島市歯科医師会広島大学病院歯科	
臨床研修医セミナー	3P
広島東洋カープ観戦の集い	3P
平成 31 年度 学校歯科医協議会	3P
平成 31 年度 第 1 回 四者協議会	4P
第 1 回 支部長・副支部長会	5P
支部だより	
南区支部	6P
西区支部	6P
各部からの報告	
保険・医療対策部	7P
地域歯科保健部	8P
広報部	11P
FM ちゅーピー(広報部)	17P

会員ひろば	
新入会員紹介	18P
4 月定例理事会報告	18P

第 146 号 (R1.6.13 発行)

行事報告	
平成 31 年度 広島市学校保健会総会	
第 1 回 理事会	1P
広島東洋カープ観戦の集い	1P
第 70 回 指定都市学校保健協議会	1P
令和元年度 第 1 回 歯周病予防普及啓発事業実行委員会	3P
第 35 回 おくちの健康展 第 2 回 代表者会議	3P
第 35 回 おくちの健康展	3P
支部だより	
中区支部	4P
東区支部	5P
西区支部	7P
各部からの報告	
地域歯科保健部	7P
広報部	8P
FM ちゅーピー(広報部)	14P
5 月定例理事会報告	15P

第 147 号 (R1.7.12 発行)

今月のトピックス	
本会会長に熊谷宏氏	1P
行事報告	
第 2 回 支部長・副支部長会	6P
第 112 回 定時総会	7P
支部だより	
中区支部	9P
東区支部	10P
南区支部	12P
各部からの報告	
広報部	13P
FM ちゅーピー(広報部)	16P
6 月定例理事会報告	16P

第 148 号 (R1.8.20 発行)

今月のトピックス	
一般社団法人広島市歯科医師会 新役員紹介	1P

関連組織職務一覧	2P	会員ひろば	
役員自己紹介(瓜生副会長)	3P	新入会員紹介	17P
新コラム『柔しく剛く』	4P	8月定例理事会報告	17P
行事報告			
平成31年度 第2回 四者協議会	5P	第150号 (R1.10.15 発行)	
令和元年度 広島市歯科医師会健康		今月のトピックス	
ソフトボール大会連絡協議会	5P	クリスマスパーティーのお知らせ	1P
全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会	6P	行事報告	
各部総合委員会	6P	広島市歯科医師会創立100周年記念誌、	
広島市学校保健会 平成31年度 第2回		広島モーターサイクルレース全史を寄贈	2P
理事会・表彰審査委員会	7P	広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会	2P
広島市要保護児童対策地域協議会代表者会議	8P	広島市歯科医療福祉対策協議会 総会	3P
令和元年度 広島県歯科医師会		本会より長崎昭憲氏へ感謝状贈呈	4P
第1回 保育施設での歯科疾患及び歯科		役員自己紹介(有馬隆理事・若林大輔理事)	5P
保健活動の実態調査会議	9P	会長コラム『柔しく剛く』	7P
支部だより		支部だより	
中区支部	10P	中区支部	8P
東区支部	12P	東区支部	9P
南区支部	13P	南区支部	12P
各部からの報告		西区支部	13P
広報部	14P	各部からの報告	
FMちゅーピー(広報部)	17P	妊婦歯科健康診査料の変更のお知らせ	
7月定例理事会報告	17P	(地域歯科保健部)	14P
		今月の知っておきたいこと(広報部)	15P
		FMちゅーピー(広報部)	18P
		9月定例理事会報告	18P
第149号 (R1.9.13 発行)			
今月のトピックス		第151号 (R1.11.13 発行)	
役員自己紹介(能美和基専務理事)	1P	EXTRA!!	
会長コラム『柔しく剛く』	2P	第36回健康ソフトボール大会	1P
行事報告		行事報告	
第61回 広島市学校保健大会	3P	令和元年度 広島市歯科医師会保険講習会	2P
広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭	3P	令和元年度 広島県歯科医師会 第2回	
広島東洋カープ観戦の集い	4P	保育施設での歯科疾患及び歯科保健活動	
第64回 中国地区学校保健研究協議大会		の実態調査会議	2P
班別研究協議会	5P	広島キッズシティ2019	3P
第3回 支部長・副支部長会議	6P	第52回十三大市歯科医師会役員連絡協議会	4P
支部だより		第4回 支部長・副支部長会議	6P
中区支部	7P	HOME ぽるフェス大人博 2019	7P
東区支部	8P	役員自己紹介(森本慎樹理事・藤田友昭理事)	8P
南区支部	9P	会長コラム『柔しく剛く』	10P
西区支部	9P	支部だより	
各部からの報告		中区支部	11P
地域歯科保健部	12P	東区支部	17P
広報部	14P		
FMちゅーピー	16P		

南区支部	20P
西区支部	23P
各部からの報告	
節目年齢歯科健康診査料及び妊婦歯科健康診査料のお知らせ(地域歯科保健部)	25P
今月の知っておきたいこと(広報部)	26P
FMちゅーピー(広報部)	28P
誰もが納得！ I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	
新連載	29P
10月定例理事会報告	30P

第152号 (R1.12.12 発行)

行事報告	
平成31年度「8020」いい歯の表彰式ならびに「グランドビューティフル歯ッション賞」認定証授与式	1P
広島ホームテレビ「いい歯の日」特集での啓発活動	1P
薬と健康のやく薬フェスタ	2P
広島市歯科医師会第1回 学術講演会	2P
第58回 広島県歯科医学会	3P
歯・口の外傷対応パネル及びティースキーパーネオの寄贈における感謝状贈呈式	4P
役員自己紹介	
(谷巖範理事・花岡宏一理事・水内裕之理事)	4P
会長コラム『柔しく剛く』	8P
支部だより	
中区支部	9P
東区支部	9P
南区支部	10P
西区支部	11P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起きていますー(総務部)	13P
今月の知っておきたいこと(広報部)	14P
FMちゅーピー(広報部)	16P
誰もが納得！ I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	17P
11月定例理事会報告	17P

第153号 (R2.1.15 発行)

謹賀新年	1P
行事報告	
平成31年度 カーブ歯科健診	1P
三師会協議懇談会	2P

広島市歯科医師会第2回 学術講演会(シリーズI)	2P
第7回 広島市三師会 役員懇親ゴルフコンペ	3P
令和元年度広島県歯科医師会第3回 保育施設での歯科疾患 及び歯科保健活動の実態調査会議	3P
第5回 支部長・副支部長会議	4P
広島市歯科医師会クリスマスパーティー	5P
役員自己紹介	
(歌野原実監事・椿田直也監事)	6P
会長コラム『柔しく剛く』	8P
支部だより	
中区支部	9P
東区支部	11P
南区支部	11P
西区支部	12P
各部からの報告	
最近の相談・苦情の実例からークラウン・ブリッジ維持管理料(補管)についてー(総務部)	15P
学校の管理下の災害における歯の負傷前編「歯牙障害」について(地域歯科保健部)	15P
令和元年度学校保健統計調査(速報値)～広島県の12歳児DMFTは0.6～(地域歯科保健部)	17P
今月の知っておきたいこと(広報部)	17P
FMちゅーピー(広報部)	20P
誰もが納得！ I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	21P
会員ひろば	
新入会員紹介	21P
12月定例理事会報告	22P

第154号 (R2.2.12 発行)

新年互礼会	1P
行事報告	
広島市歯科医師会第2回 学術講演会(シリーズII)	3P
広島市学校保健会専門委員会 第1回 歯科保健対策委員会	3P
保育園児保護者対象むし歯予防教室	4P
支部長・副支部長自己紹介	
(波田佳範中区支部長・香川次郎中区副支部長・角田達彦西区支部長・竹田芳弘西区副支部長)	5P
会長コラム『柔しく剛く』	9P

支部だより	
中区支部	10P
東区支部	11P
南区支部	12P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療	
トラブルが起っていますー(総務部)	13P
学校の管理下の災害における歯の負傷	
後編「歯牙破折」の発生状況、「歯牙障害」の	
具体例等について(地域歯科保健部)	14P
今月の知っておきたいこと(広報部)	17P
FMちゅーピー(広報部)	20P
誰もが納得！ I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	20P
会員ひろば	
新入会員紹介	21P
1月定例理事会報告	22P
第155号 (R2.3.11 発行)	
予告 令和2年度 学校歯科医協議会講演会	1P
行事報告	
広島市歯科医師会令和元年度 喀痰吸引研修会	1P

広島市歯科医師会第2回 学術講演会	
(シリーズⅢ)	1P
救急蘇生委員会	2P
第6回支部長・副支部長会議	2P
支部だより	
中区支部	3P
東区支部	6P
南区支部	7P
西区支部	9P
支部長・副支部長自己紹介	
(野村登志夫東区支部長・竹本美保東区副支部長・	
古谷知之南区支部長・橋本直典南区副支部長)	12P
会長コラム『柔しく剛く』	15P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな	
医療トラブルが起っていますー(総務部)	16P
今月の知っておきたいこと(広報部)	16P
FMちゅーピー(広報部)	19P
誰もが納得！ I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	19P
会員ひろば	
新入会員紹介	20P
2月定例理事会報告	20P

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 水内裕之 E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : **Futaba**

本会PASS : **2622662**

協議会PASS : **welfare**

投稿記事締め切りは**毎月25日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

